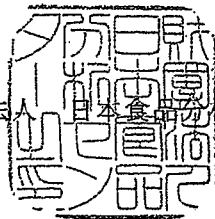


最 終 報 告 書

スギ(木酢液)のヒメダカに対する急性毒性試験

平成17年3月31日

財団法人 日本食品分析センター



スギ(木酢液)のヒメダカに対する急性毒性試験

試験の要約

スギ(木酢液)のヒメダカに対する急性毒性試験を実施し、50%致死濃度(LC₅₀)及び最大無作用濃度(NOEC)を求め、スギ(木酢液)のヒメダカに及ぼす影響を評価することを目的として、「農薬の登録申請に係る試験成績について」(平成12年11月24日付 12農産第8147号)、水産動植物への影響に関する試験に従い、ヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する96時間急性毒性試験を実施した。

試験には滝沢養魚場(埼玉県鴻巣市)から入手したものを、当センターにおいて自家繁殖させ、順化飼育したヒメダカ(平均全長2.3 cm, 平均体重0.09 g)を用いた。

試験は、10尾/試験区、公比1.3で5濃度区(320, 420, 560, 750及び1,000 mg/l)を設定した。

環境条件は、水温23.0~24.3℃, 溶存酸素濃度6.3~8.5 mg/l, pH6.6~8.1であった。

試験の結果、スギ(木酢液)の48及び96時間後のLC₅₀(Median Lethal Concentration)は最高試験濃度で死亡率が50%未満であったため、算出しなかった。96時間後のNOEC(No Observed Effect Concentration)は420 mg/lであった。また、試験生物の症状等として、水面浮上が観察された。

試験責任者

吉安友二 (印) (平成 17 年 3 月 31 日)

目次

表題	1
試験受託番号	1
試験委託者	1
試験責任者	1
試験担当者	1
試験施設	1
試験期間	1
1 試験目的	2
2 試験法ガイドライン	2
3 被験物質	2
4 試験生物	3
5 試験方法	4
6 観察及び測定方法	4
7 試験結果	5
8 試験の妥当性	6
図表	7～9
付属資料-1	予備試験結果 10
付属資料-2	本試験1回目の結果 11
付属資料-3	希釈水の水質測定結果 12～13

表 題：スギ(木酢液)のヒメダカに対する急性毒性試験

試験受託番号：第105013255号

試験委託者

名 称：環境省

所在地：〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関1丁目2番2号

試験責任者

所 属：環境科学部 環境生物安全課

氏 名：吉安 友二

試験担当者

所 属：環境科学部 環境生物安全課

氏 名：清水 正恵 ， 藤野 仁美

試験施設

名 称：財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所

所在地：〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号

〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目21番6号(別館)

試験期間

試験開始日：平成17年1月7日

実験開始日：平成17年2月28日

実験完了日：平成17年3月4日

試験完了日：平成17年**月**日